

## 「特選 審査講評」

## 広報紙部門 市部

特 選

「広報とよた」1月1日号 豊田市

発行回数	判 型	平均ページ数	発行部数	1部あたりの経費	担当者数
年 24 回	A 4 判	30 ページ	155,855 部	56.75 円	専任 4 人

## ◇審査講評

特集「近代化遺産探訪」に圧倒されました。写真の質・量、取材した場所・人、と大変な労力がうかがえます。写真の配置、メリハリのつけ方も上手です。項目ごとに見出しがつけられているのも読み手に親切です。できれば地図があると親切でした。市は近代化遺産を守り、伝えていくんだというメッセージも伝わります。今後も定期的にとりあげたいテーマです。

特集が企画、レイアウトともに水準以上のレベルに達しており、高い完成度を持った読み応えのある広報紙に仕上がっています。これだけの内容を持った広報紙が毎月2回ずつ各家庭に配布されるということは、市民にとっては価値あることではないでしょうか。市の広報紙に対する意識の高さが伺われます。

# 特集 近代化遺産探訪



▲徳島県カウチヤ(高松市)の井戸

近代化遺産とは、近代化を推進する第一歩として、人々の生活や労働に不可欠な道具や設備、あるいはそれによって生まれた新しい文化や技術、そしてそれらが残された場所や建物を指します。近代化遺産の探訪は、地域の歴史や文化を学ぶ貴重な機会です。

— Cultural Heritage —

# とよた

1/1 January 2009  
No.1220



1 新年のあいさつ  
2 特集  
3 とよた情報満載

4 外展情報コーナー  
5 寄交年輪の作家訪談、えとの話  
6 読者の声

**謹賀新年**  
本年もよろしく  
お供へしてください

INFORMATION DES EXPORTATEURS - LOCAL INFORMATION SERVICES 124

## 近代化遺産探訪



▲▲さくら(徳島県)の井戸  
この井戸は、徳島県徳島市にあり、明治時代から使われている。この井戸は、明治時代から使われている。この井戸は、明治時代から使われている。




▲▲近代化遺産探訪  
近代化遺産とは、近代化を推進する第一歩として、人々の生活や労働に不可欠な道具や設備、あるいはそれによって生まれた新しい文化や技術、そしてそれらが残された場所や建物を指します。近代化遺産の探訪は、地域の歴史や文化を学ぶ貴重な機会です。

## 近代化遺産探訪

### 地域の物語



▲▲近代化遺産探訪  
近代化遺産とは、近代化を推進する第一歩として、人々の生活や労働に不可欠な道具や設備、あるいはそれによって生まれた新しい文化や技術、そしてそれらが残された場所や建物を指します。近代化遺産の探訪は、地域の歴史や文化を学ぶ貴重な機会です。



▲▲近代化遺産探訪  
近代化遺産とは、近代化を推進する第一歩として、人々の生活や労働に不可欠な道具や設備、あるいはそれによって生まれた新しい文化や技術、そしてそれらが残された場所や建物を指します。近代化遺産の探訪は、地域の歴史や文化を学ぶ貴重な機会です。

# 広報紙部門 町村部

## 特 選

「Hot Line (広報みよし)」1月1日号 みよし市(旧三好町)

発行回数	判 型	平均ページ数	発行部数	1部あたり の 経 費	担当者数
年 24 回	A 4 判	30.5 ページ	21,100 部	35.868 円	専任 5 人

### ◇ 審査講評

三好窯の特集は写真の点数、メリハリのつけ方とも上手です。図解も豊富で理解を助け、読み応えがあります。町の人々の写真と声を、多く載せているのも読む気にさせます。地域住民にとって、自分の住むまちにより関心が高まったのではないのでしょうか。

欲を言えば、見出しがややおざなりだったのと、地図に地名があればよかったかな、という点です。表紙も特集にちなんだ写真にすれば、よりテーマがはっきりしたかもしれません。

町村部に出品された広報紙のなかでは、内容、レイアウトともに群を抜いた高い完成度であり、特選に相応しい広報紙です。市部となる来年以降にも期待しています。

